自己評価チェック表（2022年度）

A：良くできた　B：できた　C；できていない

基本項目

1. 保育の基本（保育方針・教育要領）や園の理念保育目標を理解している ・・・・・ （A 37 人）（B 6 人）（C 0 人）
2. 保育の計画や実践に向けて創意工夫に努めている ・・・ （A 30 人）（B 12 人）（C 1 人）
3. 保育雑誌や専門書などを読んだりして保育の情報を集めている ・・・・・ （A 19 人）（B 23 人）（C 1 人）

子どもとのかかわり

1. ひとりひとりの発達を理解して接している ・・・・・ （A 26 人）（B 8 人）（C 0 人）
2. 子どもの言葉にならない思いやサインなどの心の動きを理解するよう努めている ・・・・・ （A 32 人）（B 2 人）（C 0 人）
3. 食事や排せつなどの生活に必要な活動に自ら取り組むように配慮している ・・・・・ （A 29 人）（B 1 人）（C 1 人）
4. 食事やおやつを楽しめる雰囲気づくりをしている ・・・ （A 32 人）（B 2 人）（C 0 人）
5. 危険を意識して行動するように安全について指導している ・・・・・ （A 31 人）（B 3 人）（C 0 人）
6. 子ども同士がお互いの気持ちや発言を受け入れられるように配慮している ・・・・・ （A 27 人）（B 4 人）（C 0 人）
7. 活動を通して共有の道具や遊具を大事にすることを体験できるようにしている ・・・・ （A 34 人）（B 0 人）（C 0 人）
8. 家族の愛情に気付き、家族を大切にしようとする気持ちを育てている ・・・・・ （A 23 人）（B 5 人）（C 0 人）
9. 感じたことや考えたことを自由に表現する機会を作っている ・・・・・ （A 19 人）（B 9 人）（C 0 人）
10. 様々な素材や用具を接し、自分で工夫して遊べるようにしている ・・・・・ （A 17 人）（B 9 人）（C 2 人）
11. 子どもの作品を大切に扱い、工夫して飾っている ・・・ （A 24 人）（B 1 人）（C 3 人）
12. 「ありがとう」や「ごめんなさい」などの言葉を相手の気持ちを大切に指導している ・・・・・ （A 29 人）（B 2 人）（C 0 人）
13. 乳児期にふさわしい安全で衛生的な環境を心掛けている ・・・・・ （A 31 人）（B 0 人）（C 0 人）
14. ひとりひとりの生活リズムに合わせて授乳や睡眠がゆったりととれる場所や時間を設けている ・・・・・ （A 25 人）（B 6 人）（C 0 人）
15. 職員間で連携を取って保育している ・・・・・ （A 30 人）（B 4 人）（C 0 人）

保育環境

1. ひとりひとりが安心して過ごせる
環境づくりを心掛けている ・・・・・ （A 32 人）（B 1 人）（C 0 人）
2. マニュアルを元に危険管理対策に取り組んでいる ・・・ （A 23 人）（B 10 人）（C 0 人）
3. 子どもの動線を考えて遊具や用具などを配慮している （A 26 人）（B 6 人）（C 0 人）
4. ひとりひとりの興味に合わせて
好きな遊びができるようにしている ・・・・・ （A 22 人）（B 10 人）（C 0 人）
5. 四季折々の行事を保育の中に取り入れている ・・・・ （A 26 人）（B 3 人）（C 1 人）

保護者との関わり

1. 個々の家庭の教育方針を理解している ・・・・・ （A 12 人）（B 14 人）（C 2 人）
2. 送迎時や連絡帳などで日常的な
情報のやり取りを大切にしている ・・・・・ （A 23 人）（B 8 人）（C 0 人）
3. 懇談会など、保護者との意見交換の
機会を設けている ・・・・・ （A 17 人）（B 11 人）（C 0 人）
4. 緊急時は電話などで迅速な連絡を行うなど
伝達方法にも配慮している ・・・・・ （A 17 人）（B 8 人）（C 3 人）
5. 丁寧な言葉や敬語を使っている ・・・・・ （A 31 人）（B 3 人）（C 0 人）
6. 苦情や要望には謙虚に話を聞いて対応している ・・・ （A 18 人）（B 9 人）（C 1 人）

ほかの保育者との関わり

1. 園長をはじめ、同僚を尊重し良好な関係を築いている （A 39 人）（B 4 人）（C 0 人）
2. 報告や連絡、相談をするように心掛けている ・・・・ （A 43 人）（B 0 人）（C 0 人）
3. 互いの状況や役割を理解し、
園が目指す目標に向けて協力している ・・・・・ （A 39 人）（B 4 人）（C 0 人）
4. 研修などを通して互いに知識や技術の
習得や向上を図っている ・・・・・ （A 31 人）（B 8 人）（C 4 人）

札幌市地域型
保育事業所　小規模A型
伏見すみれ保育園

2023（令和5）年度　事業計画書　（施設運営　小規模保育園　8年目　）

2022(令和4）年度　　振　り　返　り

1 施設環境の見直し

保育所における新型コロナウイルス感染防止対策も３年目となり、日頃から消毒や体調のチェックを園児及び職員も行っていたにも関わらず、４月に保育園自体が５日間程休園するという事態となったは残念でした。年間を通して振り返ると園児・職員・職員家族による２次感染も見られたが保育園の運営に大きく影響を及ぼす事はなく、感染に対する意識も高く職員間の協力体制で乗り切れた感のある１年だったと思われる。
園内行事や連携施設の関わりあいも感染症防止対策を取りながらも、実体験としてそれなりに楽しめた１年となり、園児や保護者にも喜んでもらえ保育士にとっても直に伝わる気持ちもあってよい経験となったと思います。
新年度においては感染症に対しての対策はそのまま継続し、園内行事などは通常通り行っていくことで、園の活動力をもとに戻せるように計画立てていきたいと考えています。

2 社会、地域への関わり

地域性や連携施設との関わりあいも２年程何もせず過ごしてきたので今年は定期的なお付き合いとしてクリスマス会に参加出来た事、夏季に地域活動の行事にも参加することが出来、子どもたちの経験値を伸ばせたことは嬉しかった記憶です。また地域の除雪に関わる会議に出席したことで、町内会の役員や地域の方々との話し合いを直に出来たことは貴重な体験でした。多くの情報も得られ、町内会との距離も縮んで今までよりも身近に感じられました。今後も関わる内容によっては率先的に参加や協力をしてゆきたいと思います。

3 保育士のキャリアアップ補助　・保育環境の見直し

キャリアアップにおいては正職員５名のうち、４名が修了。１名においては事前に勤務期間が定められていたので本人からの申し出もないので現状維持となりました。保育環境においては、園児のテーブルや椅子の買い替え、保護者との連絡手段として「さくらうぇぶ」導入を行ないました。以前よりも園児に適当なサイズとなり保育士にも喜ばれているようで安心しました。ITに関してはデータの保存としては良いけれど、応用や発展性が無くＩＴとしての利便性を感じられない状況もあり、今後の活用次第かと思います。マンネリ化した計画での保育環境の提供ではなくて、もっと地域性を理解した保育であったり、個々の乳幼児を内側から引き出せるような保育を考えていけたらいいのかと思います。

4 職員への福利厚生

・共済職員加入者　　5名
・退職金一時支給者　　４名
・入学お祝品　　２名
・給付金　出産２件　慶弔１件

2023(令和5）年度　　目　　標

1 施設環境

１ 知育及びしつけに関わる習慣的な質の向上。

２ 災害時や危機管理の見直しと取決め事のまとめ。

３ 定員数変更による行事内容等の見直し。

４ 園児用食器・小型冷凍庫などの入替え・新規購入。

５ 保育室用収納棚の購入

2 社会、地域への関わり

１ 歯科検診を自園で行う。

２ ともいき保育園に２歳児受入れ枠の確保。

３ 連携施設・地域施設とのあらたな関わり方。

3 保育環境・保育内容

1 入園児の確保に関わる職員の活動と意識向上

2 当園としての保育環境の見直しと対策

4 職員への福利厚生

１ 給付費の減少に合わせた保育体制の確立。

２ 有休消化は年間、各自５日以上を目標。

３ 就業規則等の再修正と実施。

４ 加入保険や契約事項の見直し